

「非核平和都市宣言」を求めて市議会が全会一致！ 年度内に宣言実施の見通し

9月市議会の最終日「尾張旭市非核平和都市宣言」に関する決議が、全会一致で可決しました。

尾張旭市議会では1985年（S60年）に「非核平和都市宣言」を求める陳情書」を僅差で採択しています。今回、市議会の総意として宣言を求めたことで市もようやく宣言に向けて動き出しました。

今後のスケジュールとしては、12月にパブリックコメントの募集。来年3月議会で宣言の実施となりそうです。

党市議団は長年、議会質問や予算要望で「非核平和都市宣言」の実施を求めてきました。直近では、09年4月のオバマ米大統領・プラハ演説などを紹介した上で「核兵器廃絶の世論を後押ししていく上で、今、非核平和都市宣言を当市が実施

することは、平和な世界づくりに寄与できるものと思われまます。時代の変化をとらえ、平和な世界づくりに役立つ尾張旭市に！強く！非核平和都市宣言の実施を促しておきます。」（09年9月議会、川村議員一般会計決算反対討論より）と、宣言の実施を迫りました。

その直後には「実施に向けて検討したいが、市議会はまとまるだろうか」との話が党市議団に寄せられていました。

今年6月市議会の森和実議員（新成）の、市制40周年を契機にして制定の考えを問う質問に対し、市は、これまで宣言実施に否定的だった答弁を大きく変え、実施に前向きな姿勢を示します。

「世の中が大きく動き始めているとの認識のもと、宣言が、市議会と行政の共通認識が望ましいことから、本市市議会の考え

を後押ししてゆくことが必要です。核兵器廃絶に向けて、多くの皆さんと力を合わせたいと思います。



2011年7月から粗大ごみが有料化

9月市議会でも市が無料でやっている粗大ごみの収集の有料化が決まりました（第44号議案）。

実施は来年の7月からで、粗大ごみ1個につき800円になります。

粗大ごみの有料化は燃えるゴミの有料化も視野に入っただもので、その考え方を以前本紙上でも批判しましたが、市の説明では、既に実施している日進市の導入時の実績から、有料化により粗大ごみの排出量が半分、1/3になると見込み、有料化によって得た収入を高齢者の個別収集に取り組む財源とするとしています。

粗大ごみの排出量が減少する要因を、担当課に確認すると、

- ①ゴミ焼却場へ持ち込む。
 - ②粗大ごみを解体して、燃えるゴミとして出す。
 - ③家具などは買い換えの際に業者に引き取ってもらおうようになる。
- の3つを挙げました。



現在、粗大ごみとして出されたものうち、使えそうな物をリサイクルセンターで再利用化に努めています。市が挙げた減少要因に、リサイクルされる余地はなさそうです。ゴミ総量としては増加してしまうのではないのでしょうか？

9月議会

賛否の分かれた議案などに対する各議員の態度



○：賛成 ×：反対

※議長は採決に加わりません。

議案などの名称	会派	市民まちづくりネット								新成クラブ				政新あさひ				公明党		みんな			
	日本共産党	川村剛	塚本美幸	大島もえ	楠木千代子	篠田一彦	花井守行	早川八郎	牧野一吉	※水野義則	赤尾勝男	谷口マストラオ	原淳磨	森和実	若杉たかし	相羽晴光	伊藤憲男	岩橋盛文	斉場洋治	伊藤恵理子	片淵卓三	丹羽栄子	山下幹雄
議員提案第1号 議員の期末手当廃止	×	×	産休	×	×	×	×	×	—	×	×	×	×	×	×	×	×	○	×	×	×	○	
第44号議案 粗大ごみ 収集の有料化	×	×	産休	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×
第45号議案 ふれあい農園の 使用料の値上げ	×	×	産休	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×
認定第1号 一般会計決算	×	×	産休	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
認定第2号 国民健康保険 特別会計決算	×	×	産休	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
認定第7号 介護保険 特別会計決算	×	×	産休	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
認定第8号 後期高齢者医療 特別会計決算	×	×	産休	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
陳情11号 30人以下学級実現 と義務教育費国庫負担拡充を	○	○	産休	×	×	○	×	×	—	×	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○
陳情12号 国の私学助成 拡充を求める	○	○	産休	×	○	○	○	×	—	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○
陳情13号 愛知の私学助成 拡充を求める	○	○	産休	×	×	○	○	×	—	×	×	×	×	×	×	×	×	○	×	×	×	×	○
陳情14号 私立高校の父母負 担軽減・市町村独自助成拡充	○	○	産休	×	×	○	×	×	—	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○
陳情15号 「子ども手当」 見直しを要望する陳情	×	×	産休	×	×	○	×	×	—	×	○	×	×	×	○	○	○	○	×	×	×	×	○
陳情16号 トンネルじん肺 根絶の抜本的な対策を	○	○	産休	○	○	○	○	○	—	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○
陳情17号 日韓併合百年 菅首相談話に抗議する陳情	×	×	産休	×	×	×	×	×	—	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○

通常、欠席議員は『欠』と表記していますが大島議員本人の希望により『産休』と表記しました。

山下議員（1人会派）は9月から会派名を「みんなの党草莽クラブ」に変更。4月からみんなの党に入党したそうです。

解説

議員提案第1号

尾張旭市議会の議員の議員報酬費用弁償及び期末手当に関する条例の一部改正について

斉場議員提案によるもので議員の期末手当を廃止（年額手取り約3割にあたる160万円程の引下げ）する内容。

反対討論 川村 剛・赤尾 勝男 ◆賛成討論 山下 幹雄

第45号議案 尾張旭市ふれあい農園の設置及び管理に関する条例の一部改正

すれあい農園の使用料を2011年4月から。1万500円に約4000円の値上げ。反対討論 塚本 美幸・山下 幹雄

陳情第15号 「子ども手当」見直しを要望する陳情書

見直しと言ってもほとんど廃止を求めるかの内容。

反対討論 塚本 美幸・片淵 卓三

陳情第17号 日韓併合百年 菅首相談話に抗議する陳情書

「新しい歴史教科書をつくる会」の歴史観を想起させる内容の陳情。

反対討論 川村 剛 ◆賛成討論 山下 幹雄

この他、党市議団は以下の議案等の討論を行いました。

認定第1号・第2号・第7号 反対討論 川村 剛

認定第8号 反対討論 塚本 美幸